

東洋法學

第 60 卷 第 3 号

【論説】(法学系)

縮小する地域産業と恩顧主義的自治の展開

—新潟県栃尾市のガバナンス動態— ……箕輪 允智 (76)

処分性の拡大と行政手続 ……高木 英行 (132)

消滅時効と相殺の競合に関する検討

—民法508条における相殺の要件 ……深川 裕佳 (188)

中世キリスト教徒による「正しい」暴力行使 (1)

—グラティアヌスの教令集法律事件23を素材に— ……周 圓 (220)

二国間条約に基づく国際司法裁判所の管轄権 ……石塚 智佐 (244)

【判例研究】

飲食を提供するライブハウスにおいて演奏者が主催するライブ演奏の
主体はライブハウスの経営者であるとして演奏権侵害が肯定された事例
知財高判平成28年10月19日(平成28年(ネ)10041号)Live Bar事件

……………安藤 和宏 (272)

【論説】(人文・体育系)

论丰子恺的童话《博士见鬼》

—与日本古典落语《搦屋幸兵卫》及鲁迅《祝福》的关系— ……大野 公贺 (290)

日本人トップスプリンターのバイオメカニクス的特長と其の変化

～桐生祥秀選手の事例的研究～ ……土江 寛裕 (308)

ハーバーマス・ロールズ論争再訪

—「討議的正義か、公正としての正義か」を超えて— ……朝倉 輝一 (330)

2017年3月

東洋大学法学会

通巻136号

TOYOHOGAKU

Vol.60 No.3

東洋
法学

第
六
十
卷
第
三
号
(二〇一七年三月)

136

東洋
大学
法学会

Articles (jurisprudence)

Shrinking Local Industry and Clientelism Autonomy

—Governance Dynamism of Tochio City— ……Masatoshi MINOWA (76)

The Expansive Interpretation on Justiciability Concerning

Agency Action and Administrative Procedure ……Hideyuki TAKAGI (132)

Une réflexion sur le conflit entre la prescription extinctive et

la compensation légale ……Yuka FUKAGAWA (188)

Medieval Christians' Criteria for Just Use of Force :

An Examination Based on Decretum Gratiani, Pars II, Causa 23

……………Yuan ZHOU (220)

The Jurisdiction of the International Court of Justice

under Bilateral Treaties ……Chisa ISHIZUKA (244)

Case Note

The Managers of the Club with Live Music Were Found Liable

for Musicians' Performances without Permission from

Copyright Holders as Direct Copyright Infringers ……Kazuhiro ANDO (272)

Articles (humanities and sports science)

The Bewitched Doctor, a Children's Tale adapted from

Japanese Rakugo by Feng Zikai ……Kimika ONO (290)

The Biomechanical Characteristics and Its Development

in a Japanese Top Sprinter ……Hiroyasu TSUCHIE (308)

The Habermas - Rawls Controversy Revisited

—Beyond Diskursive Gerechtigkeit and Justice as Fairness—

……………Koichi ASAKURA (330)

March 2017 No.136

HOGAKUKAI

TOYO UNIVERSITY

5-28-20 Hakusan, Bunkyo-ku, Tokyo 112-8606 Japan

第 60 卷 第 2 号 (2016 年 12 月)

【論説】(法学系)

独立自尊と多元的自治の展開

——新潟県三条市のガバナンス動態——……………箕輪 允智

『スペイン擁護論』からみるジェンティーリの「海洋領有論」……………周 圓

【研究ノート】

相殺契約は狭義の契約 (contrat) か, 合意・協定 (convention) か?

……………深川 裕佳

【公法研究会報告】(第47回)

家族に関する憲法規定……………齋藤 康輝

【論説】(人文・体育系)

「青頭巾」において魯智深像が表現するもの……………中田 妙葉

ドイツ語の定動詞第二位関係文について……………田中 雅敏

日本の競泳界を取り巻く環境の変化について (2000～2008年)

～我が国における競泳種目の強化体制に関する研究の一環として～……………平井 伯昌

- 芦野 訓和(教授・民法)
 朝倉 輝一(教授・哲学)
 安藤 和宏(准教授・知的財産法)
 李 芝妍(准教授・商法)
 ※石塚 智佐(准教授・国際法)
 ◎井上 貴也(教授・商法)
 今井 雅子(教授・英米法)
 上田 知亮(准教授・国際政治学)
 上田 真理教(教授・社会保障法)
 遠藤 喜佳(教授・商法)
 大野 公賀(教授・中国現代文学)
 大坂 恵里教(教授・環境法・民法)
 大森 文彦(教授・建築関連法)
 ※川久保篤志(教授・人文地理学)
 金田 英子(准教授・国際学校保健)
 鎌田 耕一(教授・労働法)
 楠元純一郎(教授・商法)
 小坂 亮准(教授・刑法)
 小林 秀年(教授・民法)
 後藤 武秀(教授・比較法制史)
 齋藤 洋(教授・国際公法)
 櫻本 正樹(教授・倒産法)
 清水 宏(教授・民事訴訟法)
 周 圓(講師・法制史・法思想史)
 高木 英行(准教授・行政法)
 ※高野 幸大(教授・行政法)

- 高橋 豊美(教授・言語学)
 竹島 博之(教授・政治学)
 武市 周作(准教授・憲法)
 多田 英明(教授・経済法)
 田中 雅敏(准教授・言語学・ドイツ語学)
 谷釜 尋徳(准教授・スポーツ史)
 太矢 一彦(教授・民法)
 土江 寛裕(准教授・コーチング)
 中田 妙葉(准教授・日中比較文学)
 中村 恵(教授・民法)
 ※名雪 健二(教授・憲法)
 成岡 恵子(准教授・言語学)
 早川 和宏(教授・行政法)
 平井 伯昌(准教授・コーチング)
 ○深川 裕佳(准教授・民法)
 福田 拓也(教授・二十世紀フランス文学)
 堀口 勝(准教授・金融商品取引法)
 松田 正照(講師・刑事訴訟法)
 箕輪 允智(講師・行政学)
 宮原 均(教授・憲法)
 武藤 眞朗(教授・刑法)
 室松 慶子(教授・言語学・経営学)
 山下りえ子(教授・民法)
 Green Harold Steven(准教授・国際政治学)
 Short James Daniel(准教授・国際理解教育)

平成二十九年三月三十一日 印刷発行

東洋法学 第六十卷第三号

東洋大学法学会会長

編集兼 井上 貴也
発行人

発行所 東洋大学法学会

〒一〇二一八六〇六

東京都文京区白山一―二八―二〇

電話 〇三(三九五五)七四二二五

FAX 〇三(三九五五)七六二二七

制作者 蔦友印刷株式会社

〒一〇三―〇〇〇一

東京都文京区白山一―二三―一八